

欧州における日本車販売と 自動車輸出の関係

2015年1月
経済解析室

<目的>

「米国における日本車販売と自動車輸出の関係の希薄化」(平成26年7~9月期 産業活動分析)では、自動車各社の生産拠点の海外移転等を背景に、米国における日本車(乗用車)販売台数が回復しても、日本からの乗用車出荷が連動しなくなっていることがわかった。2011年7月以降は現地販売額、すなわち現地生産が米国における日本車(乗用車)販売台数の主たる説明要因になっている。

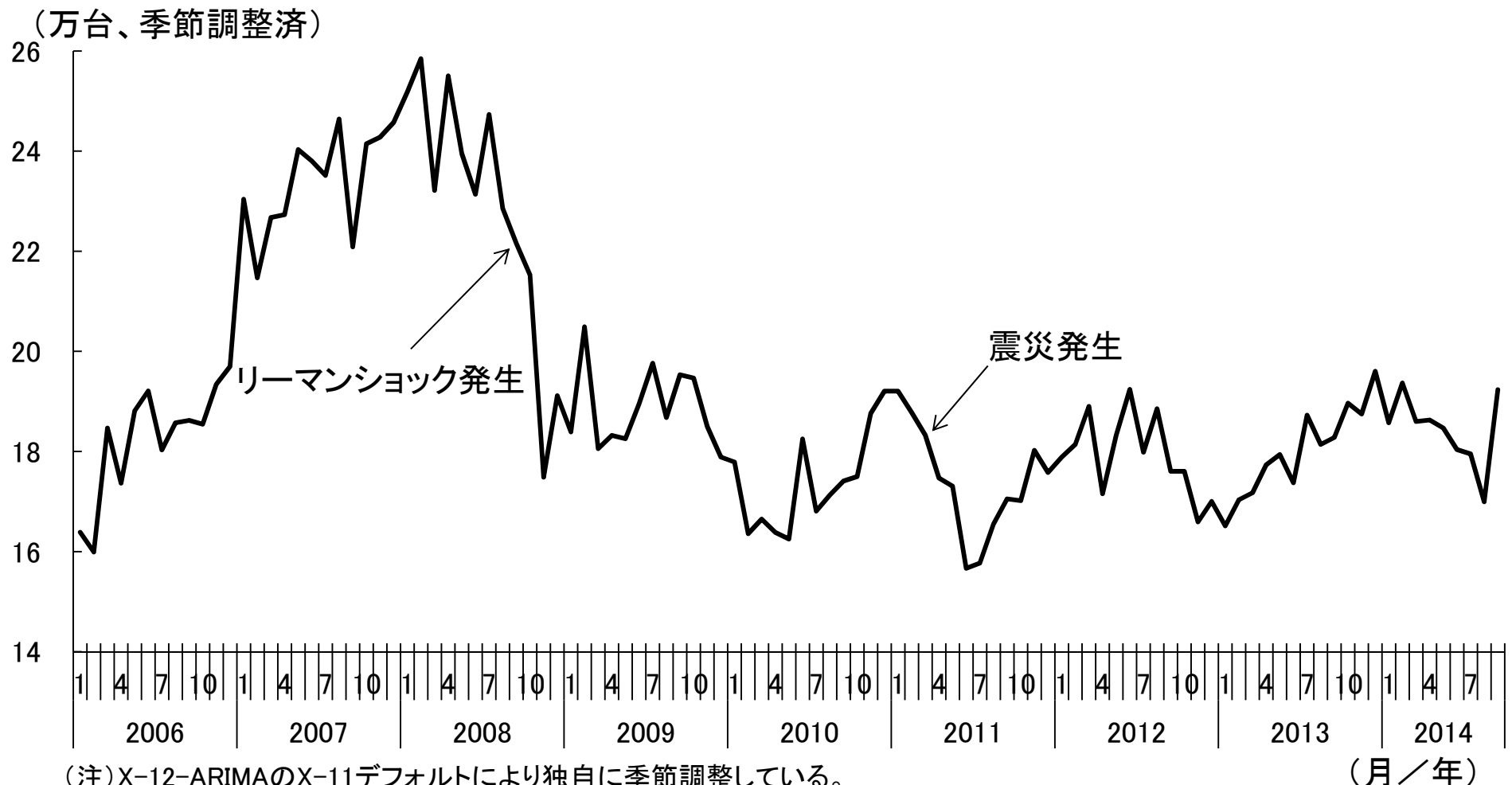
同様のことが欧州でも言えるのか、検証してみたい。

<留意事項>

- 「欧州」に含まれる国の数が、それぞれの統計で大きく異なっている。
- 欧州現地法人(輸送機械)の現地販売額は、自国向け売上高(ドルベース)をユーロに換算したうえで、ユーロ圏CPIで実質化し、X-12-ARIMAのX-11デフォルトにより独自に季節調整している。

欧州における日本車（乗用車）販売台数の推移

- 欧州における日本車（乗用車）販売台数（季節調整済）は、リーマンショック前後に大きく低下し、以降、伸び悩んでいる。



参考：欧州における日本車（乗用車）販売台数

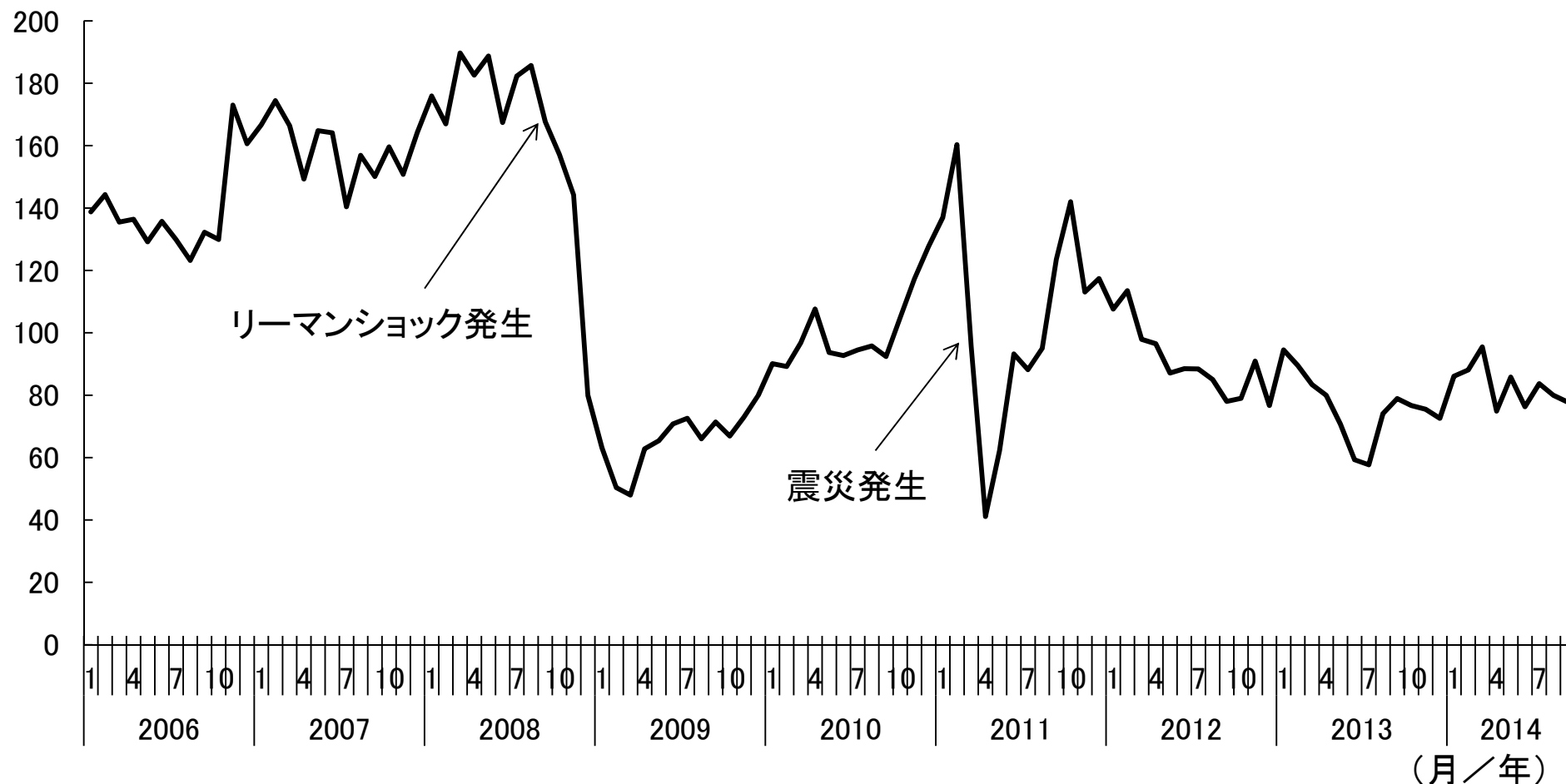
- MARKLINESにより、欧州で日本車（乗用車）販売台数の月次データが入手可能な国を採用（2014年は計28か国）。
- 年によって国の数が異なることに留意する必要がある。

2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014(年)
オーストリア	オーストリア	オーストリア	オーストリア	オーストリア	オーストリア	オーストリア	オーストリア	オーストリア
ベルギー	ベルギー	ベルギー	ベルギー	ベルギー	ベルギー	ベルギー	ベルギー	ベルギー
	デンマーク	デンマーク	デンマーク	デンマーク	デンマーク	デンマーク	デンマーク	デンマーク
	フィンランド	フィンランド	フィンランド	フィンランド	フィンランド	フィンランド	フィンランド	フィンランド
フランス	フランス	フランス	フランス	フランス	フランス	フランス	フランス	フランス
ドイツ	ドイツ	ドイツ	ドイツ	ドイツ	ドイツ	ドイツ	ドイツ	ドイツ
	ギリシャ	ギリシャ	ギリシャ	ギリシャ	ギリシャ	ギリシャ	ギリシャ	ギリシャ
	アイルランド	アイルランド	アイルランド	アイルランド	アイルランド	アイルランド	アイルランド	アイルランド
イタリア	イタリア	イタリア	イタリア	イタリア	イタリア	イタリア	イタリア	イタリア
							ルクセンブルク	ルクセンブルク
オランダ	オランダ	オランダ	オランダ	オランダ	オランダ	オランダ	オランダ	オランダ
	ノルウェー	ノルウェー	ノルウェー	ノルウェー	ノルウェー	ノルウェー	ノルウェー	ノルウェー
ポルトガル	ポルトガル	ポルトガル	ポルトガル	ポルトガル	ポルトガル	ポルトガル	ポルトガル	ポルトガル
スペイン	スペイン	スペイン	スペイン	スペイン	スペイン	スペイン	スペイン	スペイン
スウェーデン	スウェーデン	スウェーデン	スウェーデン	スウェーデン	スウェーデン	スウェーデン	スウェーデン	スウェーデン
	スイス	スイス	スイス	スイス	スイス	スイス	スイス	スイス
英国	英国	英国	英国	英国	英国	英国	英国	英国
					ブルガリア	ブルガリア	ブルガリア	ブルガリア
クロアチア	クロアチア	クロアチア	クロアチア	クロアチア	クロアチア	クロアチア	クロアチア	クロアチア
チェコ	チェコ	チェコ	チェコ	チェコ	チェコ	チェコ	チェコ	チェコ
					ハンガリー	ハンガリー	ハンガリー	ハンガリー
ポーランド	ポーランド	ポーランド	ポーランド	ポーランド	ポーランド	ポーランド	ポーランド	ポーランド
ルーマニア	ルーマニア	ルーマニア	ルーマニア	ルーマニア	ルーマニア	ルーマニア	ルーマニア	ルーマニア
ロシア	ロシア	ロシア	ロシア	ロシア	ロシア	ロシア	ロシア	ロシア
					スロバキア	スロバキア	スロバキア	スロバキア
					スロベニア	スロベニア	スロベニア	スロベニア
	トルコ	トルコ	トルコ	トルコ	トルコ	トルコ	トルコ	トルコ
					ウクライナ	ウクライナ	ウクライナ	ウクライナ

日本からの欧州向け乗用車出荷の推移

- 日本からの欧州向け乗用車出荷(2010年=100、季節調整済)は、リーマンショック前後に大きく低下した後、回復傾向で推移していたが、2011年の震災時に再び大きく低下した。その後、回復傾向で推移したが、2011年11月以降は低下傾向となっている。

(2010年=100、季節調整済)



資料: 経済産業省「鋳工業出荷内訳表」(試算値)

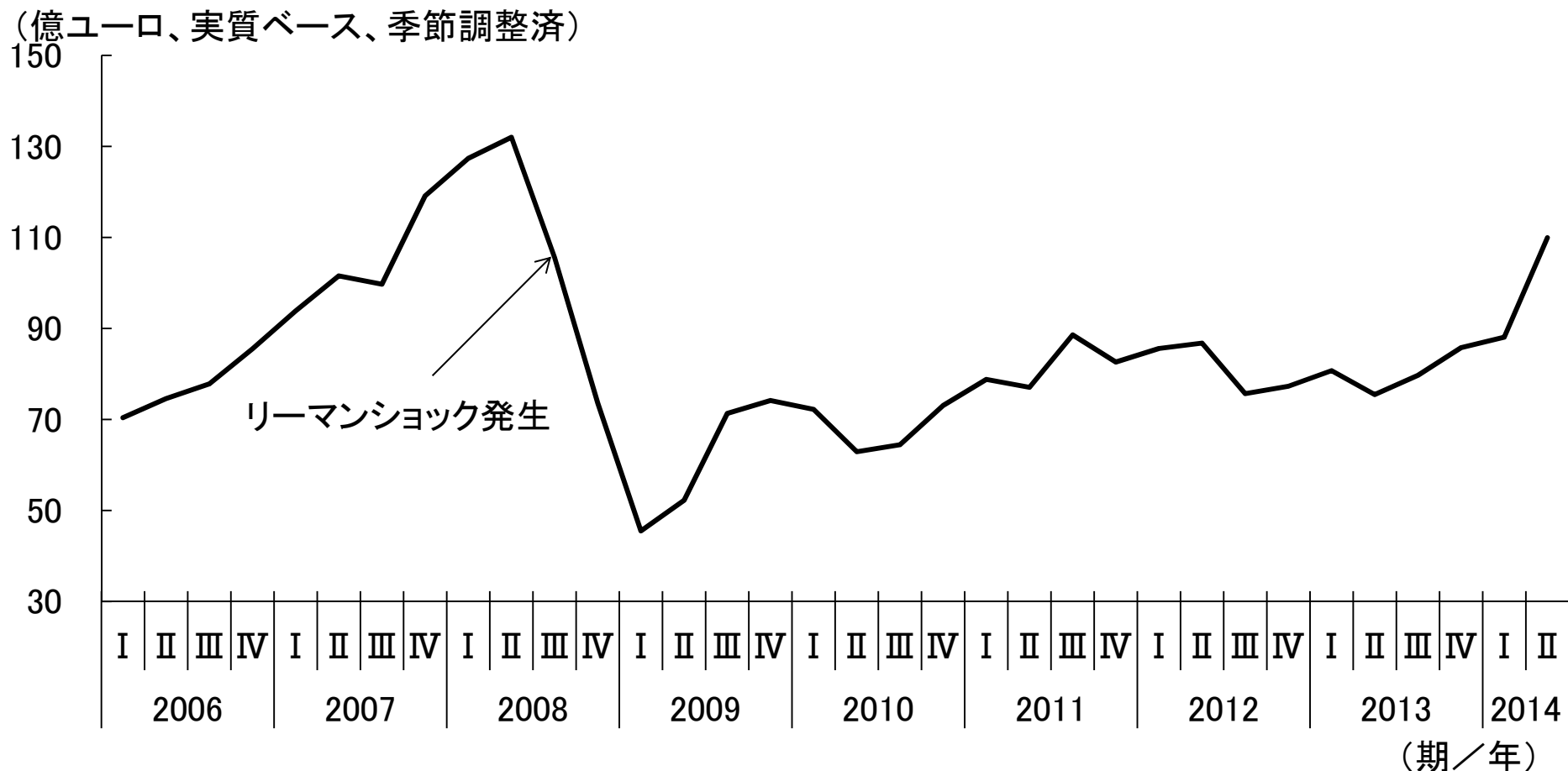
参考：日本からの欧州向け乗用車出荷

- 鉱工業出荷内訳表の欧州に含まれる国は以下のとおり(計45か国)。
- 黄色表示は、MARKLINESの日本車(乗用車)販売台数でも数字を取っている国(計28か国)。

アイスランド	モナコ	フィンランド	キプロス	ボスニア・ヘルツェゴビナ
ノルウェー	アンドラ	ポーランド	トルコ	マケドニア旧ユーゴスラビア共和国
スウェーデン	ドイツ	ロシア	エストニア	チェコ
デンマーク	スイス	オーストリア	ラトビア	スロバキア
英国	アゾレス(葡)	ハンガリー	リトアニア	モンテネグロ
アイルランド	ポルトガル	セルビア	ウクライナ	
オランダ	スペイン	アルバニア	ベラルーシ	
ベルギー	ジブラルタル(英)	ギリシャ	モルドバ	
ルクセンブルク	イタリア	ルーマニア	クロアチア	
フランス	マルタ	ブルガリア	スロベニア	

欧州現地法人（輸送機械）の現地販売額の推移

- 欧州現地法人（輸送機械）の現地販売額（実質ベース、季節調整済）は、リーマンショック前後に大きく低下した後、緩やかな回復傾向で推移している。



（注）欧州現地法人（輸送機械）の現地販売額は、自国向け売上高（ドルベース）をユーロに換算したうえで、ユーロ圏CPIで実質化し、X-12-ARIMAのX-11デフォルトにより独自に季節調整している。

資料：経済産業省「海外現地法人四半期調査」、ECB、Eurostatから作成。

参考：欧州現地法人（輸送機械）の現地販売額

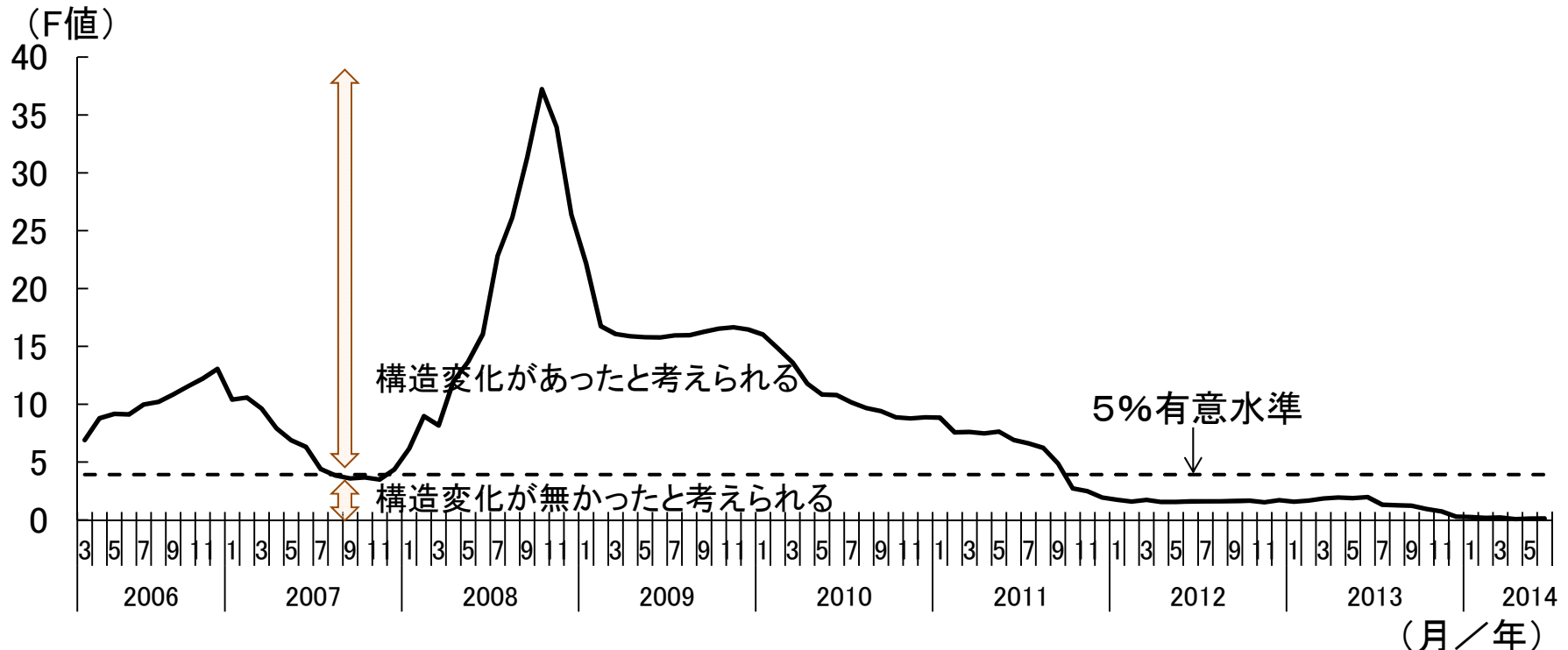
- 海外現地法人四半期調査の欧州に含まれる国はオレンジ、茶色で表示(計26か国)。
- オレンジ表示は、MARKLINES と鉱工業出荷内訳表の欧州にも入っている国。
- 茶色表示は、MARKLINES に入っていないが、海外現地法人四半期調査と鉱工業出荷内訳表の欧州に入っている国。

アイスランド	モナコ	フィンランド	キプロス	ボスニア・ヘルツェゴビナ
ノルウェー	アンドラ	ポーランド	トルコ	マケドニア旧ユーゴスラビア共和国
スウェーデン	ドイツ	ロシア	エストニア	チェコ
デンマーク	スイス	オーストリア	ラトビア	スロバキア
英国	アゾレス(葡)	ハンガリー	リトアニア	モンテネグロ
アイルランド	ポルトガル	セルビア	ウクライナ	
オランダ	スペイン	アルバニア	ベラルーシ	
ベルギー	ジブラルタル(英)	ギリシャ	モルドバ	
ルクセンブルク	イタリア	ルーマニア	クロアチア	
フランス	マルタ	ブルガリア	スロベニア	

欧州における日本車（乗用車）販売台数と欧州向け乗用車出荷の関係についての構造変化の推計

- 欧州における日本車（乗用車）販売台数と日本からの欧州向け乗用車出荷の関係にどの時点で変化が生じたのかをチャウ検定により検証してみると、リーマンショック後の2008年10月に最もF値が高くなっている。

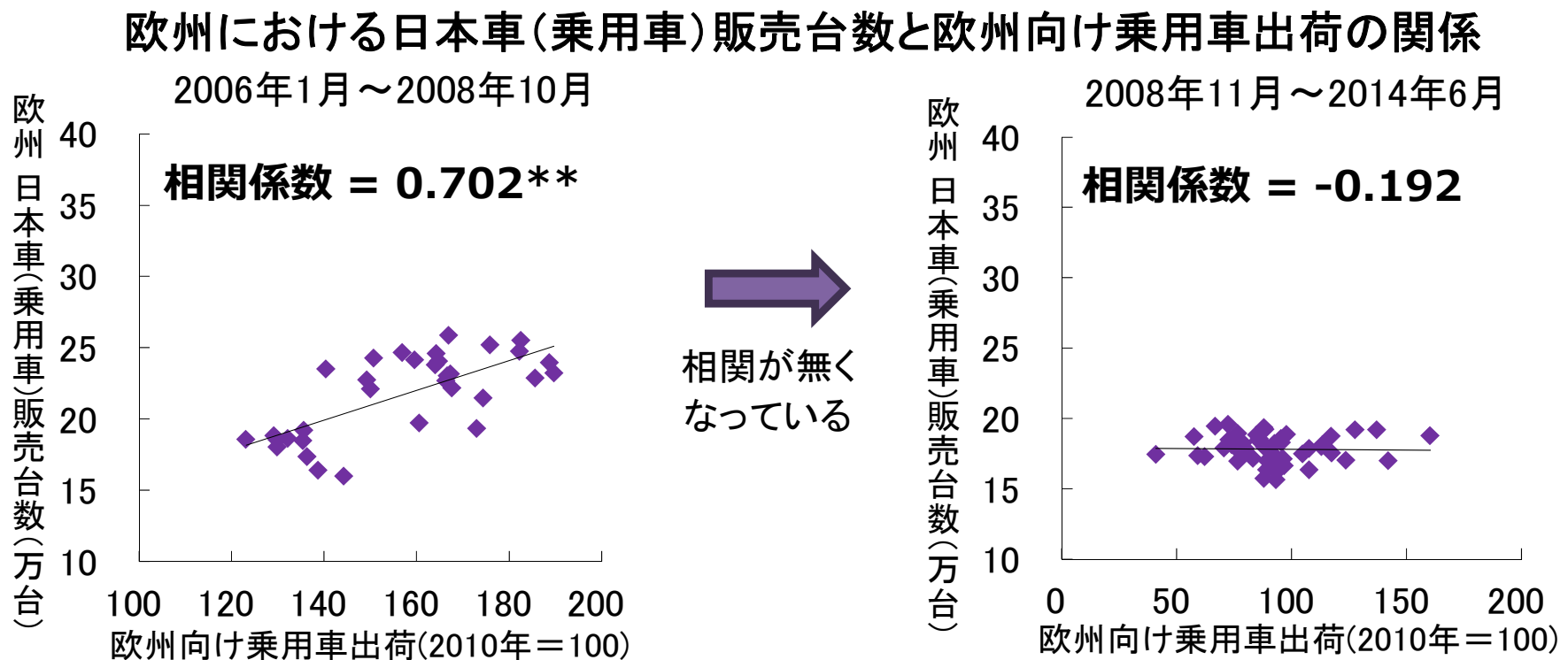
欧州における日本車（乗用車）販売台数と欧州向け乗用車出荷の関係に係るチャウ検定



- (注) 1. チャウ検定は構造変化の有無を調べるためのテストであり、推定を行う期間を二つに分けて回帰分析を行い、それぞれの期間について得られた係数に違いがないかを検定するものである。ここでは、被説明変数を欧州における日本車（乗用車）販売台数、説明変数を欧州向け乗用車出荷として、推定期間を区切るタイミングを1か月ずつ後方にずらしていきながら回帰分析を行い、それぞれの時点で検定を実施している。
2. 2006年1月～2014年9月までの季節調整済データをもとに検証している。
3. 欧州における日本車（乗用車）販売台数は、X-12-ARIMAのX-11デフォルトにより独自に季節調整している。
- 資料：MARKLINES、経済産業省「鉱工業出荷内訳表」（試算値）から作成。

欧州における日本車（乗用車）販売台数と欧州向け乗用車出荷の関係

- 2006年1月以降の欧州における日本車（乗用車）販売台数と日本からの欧州向け乗用車出荷の関係について、構造変化が生じたと考えられる時期を境に前後2つの期間（前：2006年1月～2008年10月、後：2008年11月～2014年6月）に分けて見てみると、後半の2008年11月以降は、両者の関係が無相関となっている。



- (注) 1. 相関係数の「**」は有意水準1%で有意であることを示す。
2. データは全て季節調整済。
3. 欧州における日本車（乗用車）販売台数は、X-12-ARIMAのX-11デフォルトにより独自に季節調整している。
- 資料：MARKLINES、経済産業省「鋳工業出荷内訳表」(試算値)から作成。